

Oita Prefectural Museum of History Exhibition Schedule

2022.4 → 2023.3



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

展示・催しのご案内（令和4年度年間行事予定表）

画像は「熊野磨崖仏」プロジェクション・マッピングの演出によるものです。

バーチャルミュージアム「旅するれきはく」新登場!!

バーチャルミュージアム

旅するれきはく

いつでも、どこでも、何度でも
博物館を疑似体験!!



企画展

疫病退散!

～祭礼・祈祷から科学へ～

令和4年3月4日(金) → 5月8日(日)

2020年より日本は新型コロナウイルスの災禍に見まわられています。しかし疫病の災禍はこれが初めてではありません。過去に生きた人びとは疫病とどう向き合ってきたのでしょうか。本展では、とりわけ大分における疫病との闘いに注目し、その歴史をひもといていきます。



鬼大師坐像
[国東市・文殊仙寺所蔵]



企画展

旅の記憶・街の記憶

7月8日(金) → 9月11日(日)

大分県には日本最大級の温泉地・別府をはじめとして日本有数の観光地があり、独自に発展してきました。この展示では、旅行関係の資料や絵はがきなどから少し昔の旅の様子を振り返ります。あわせて、懐かしい写真などをもとに身近な街の移り変わりを紹介します。



地獄巡りバス(大分県広報写真)[大分県公文書館所蔵]

特別展・企画展

平常展



人びとの暮らしと祈りをテーマに、
おおいたの歴史や
文化の魅力を紹介します。

生死いのり

古墳時代を中心に、おおいたの人びとが暮らした様子を、生や死、祈りといった視点によって紹介します。



豊の古代仏教文化

豊前・豊後地域、なかでも宇佐に生まれた仏教文化について、古代寺院の痕跡を探りながら紹介します。

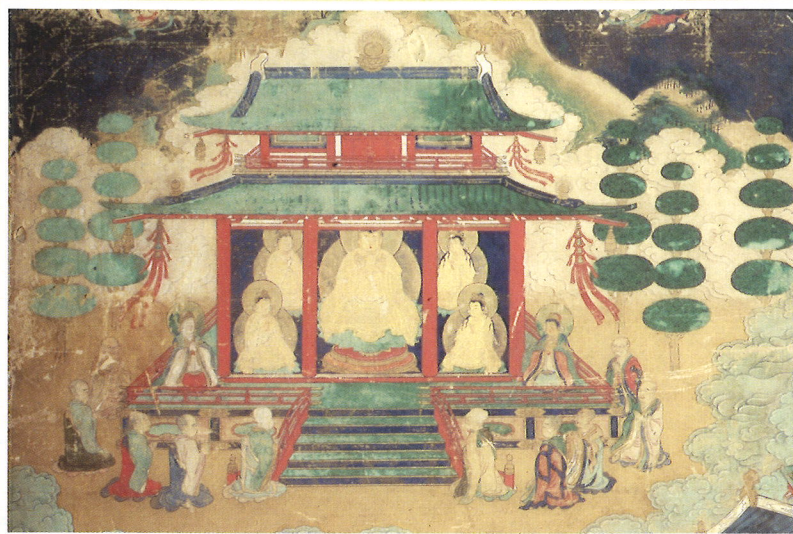


特別展

宇佐神宮

10月14日(金)
→ 11月27日(日)

綾本著色法華経絵【国指定重要文化財】[当館蔵]



宇佐神宮を総本宮とする八幡神は、隼人の乱の鎮定に守護神としてまつられ、大仏造立への援助。さらには、勅使和氣清麻呂の派遣により弓削道鏡が皇位につくの退けた宇佐八幡宮神託事件と、度々国家の一大事に関与し、一地方神からその地位を向上させ、国家神として確固たる地位を固めるに至りました。昨年度、40周年を迎える、当館が設立当初から調査・研究に取り組んできた宇佐神宮について、これまでの集大成として、その歴史や文化を紹介します。

企画展

おおいたの名刀

12月23日(金)
→ 令和5年2月19日(日)

日本の製鉄技術の傑作といえる武器であり、美しさも兼ね備えた日本刀。豊後で活躍したとされる名工「行平」や豊前の刀工とされる「了戒」や「信国」などの大分県指定有形文化財の作品を中心に、大分県に関する名刀や話題の刀を展示します。

太刀(銘「豊後国行平作」)
【大分県指定有形文化財】[当館蔵]



企画展

大正ノスタルジア

令和5年3月17日(金) → 5月21日(日)

1912年から1926年まで、今から100年をさかのぼるこの時代を、日本では当時の年号により「大正」とよびます。本展ではこの時代をふり返ります。社会や風俗、また文化や学問など、当時の世相を伝える資料を広く取りそろえて紹介します。



大正5年 中田歳神社農耕絵馬(複製)[当館蔵]



宇佐八幡の文化

国家神として位置づけられ、広く信仰を集めた八幡神と、それをまつる宇佐宮の歴史について紹介します。



六郷山の文化

国東半島の寺院群、六郷山が育んだ独特な仏教文化について、今なお残る多様な文化財によって紹介します。



富貴寺大堂の世界

六郷山を代表する文化財、国宝富貴寺大堂の世界を、当時の様子を再現した実物大模型や壁画によって紹介します。



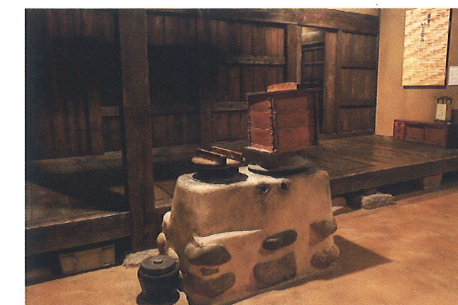
広がる仏教文化

磨崖仏・石塔などの石造文化財を筆頭に、全国に誇るべきおおいたの仏教文化について紹介します。



信仰とくらし

人びとがおこなってきた神仏への祈りや日々の暮らしの様子を、信仰用具や民具によって紹介します。



れきはくオリジナルコンテンツをご利用ください!

VM

バーチャル・ミュージアム

「旅するれきはく」新登場!

博物館を訪れなくても、インターネット上でいつでも、どこからでも、博物館の展示を鑑賞できるWebコンテンツができました!

常設展示の基本解説はもちろん、学芸員による解説映像や、バーチャルならではの仕掛けもご用意しています。



旅するれきはく



AR

AR宇佐風土記の丘

川部・高森古墳群(宇佐風土記の丘)内の前方後円墳の構造や出土品を、三次元コンピューター・グラフィックスなどによって再現します。タブレット端末(貸出)やスマートフォンで楽しむことができます。

コンテンツ

- 赤塚古墳 (3世紀後半)
- 免ヶ平古墳 (4世紀)
- 鶴見古墳 (6世紀)

PM

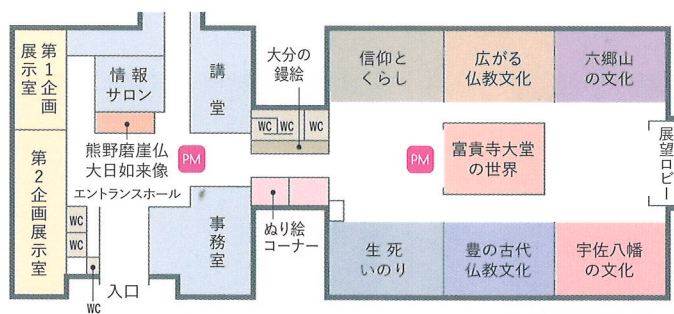
プロジェクション・マッピング

熊野磨崖仏(エントランスホール)・富貴寺大堂(常設展示室)の2つの実物大模型に、プロジェクション・マッピングによる映像を投影し、展示品の魅力やその歴史的背景を解説します。

- 熊野磨崖仏 上映時間(約6分)
9:30 10:30 11:30 12:30 13:30 14:30 15:30 16:30
- 富貴寺大堂 上映時間(約6分)
10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00



館内のご案内



PM プロジェクション・マッピング上映場所

宇佐風土記の丘

前方後円墳を中心とした史跡公園です。四季の花々が咲き競う園内は自由に散策できます。

自転車の貸出しもおこなっています



- 案内板
- 水飲場
- トイレ
- 駐車場
- あずまや
- 古墳



ごりんくん (歴史博物館キャラクター)

タブレットのマークがある古墳ARコンテンツを見ることができ

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
宇佐風土記の丘はいつでも散策自由

休館日 月曜日(祝日・振替休日の場合は、その直後の平日)
12月28日~1月4日

観覧料	平常展	区分	一般	高・大生
		個人	310円	160円
		団体 (20人以上)	210円	100円

- 小中学生及び土曜日の高校生の観覧は無料です。
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方と、その付き添いの方1名は無料です。
- 企画展は平常展の観覧料で観覧できます。
- 特別展は別料金の設定になります。



- 東九州自動車道「宇佐IC」より12分、「院内IC」より15分
- JR柳ヶ浦駅から車で5分、JR宇佐駅から車で10分
- 宇佐神宮より車で5分



宇佐風土記の丘

大分県立歴史博物館

OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚
https://www.pref.oita.jp/site/rekishihakubutsukan/ E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

TEL.0978-37-2100 FAX.0978-37-2101

最新の情報はホームページ、Facebook、Instagramを



ホームページ



Facebook



Instagram



YouTube